



ロードレース以上にスピードが重要視されるトラックシーズンが幕を開けました。

元旦のニューイヤー駅伝で区間賞を獲得し、勢いに乗っている古賀淳紫選手が、4月のアシックスチャレンジ10000m、5月のゴールデンゲームズ5000m、6月の長崎ナイター記録会5000mで次々に自己ベストを大きく更新する走りを見せ、若手のエースとして着実に力を付けています。

元旦のニューイヤー駅伝でリオデジャネイロオリンピック以来約2年半ぶりのレース復帰を果たした北島寿典選手が、4月鞘ヶ谷記録会5000m、5月九州実業団陸上5000m、6月北九州ナイター記録会5000mに出場し、いずれも後続の選手を寄せ付けない圧倒的な走力で組トップの走りを見せました。北島選手は7月21日に北海道で開催された土別ハーフマラソンに出場し8位入賞を果たすなど、トラックレースからロードレースにかけて順調な仕上がりを見せています。

また4月28日にポーランドで開催されたクラクフマラソンには、9月のオリンピック選考レース(MGC)に向けて調整中の中本健太郎選手が出場し、雨が降る悪天候の中でのレースでしたが2位でフィニッシュ。順調な仕上がりを示したレースとなりました。

上期は長期の怪我で苦しんでいた選手の復活や、自己ベストを更新した選手など、チームにとって良い流れを作ることができました。9月には中本選手のMGC、トラックレースの集大成となる全日本実業団陸上、そして10月以降は駅伝に向けてチーム一丸となり努力してまいります。引き続き応援よろしくお祈りいたします。

選手コメント



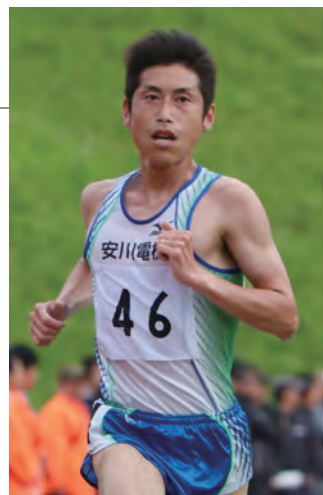
古賀 淳紫

上期のトラックシーズンでは5000m 13分台、10000m 28分台に乗り、ようやく実業団らしいタイムを出すことができました。タイムでの目標は達成できましたが、勝負の面ではまだまだだと実感しています。

上期は悔しい結果となったレースも多かったのですが、夏場の走り込みで冬場に飛躍できるように頑張ります。

北島 寿典

それぞれのレースで、目標としていた結果を残すことができ、久しぶりに充実したシーズン前半となりました。長い故障期間にいろいろ試行錯誤をしたことで、緩急のバランスなど、自分にあった取り組み方に辿りつき、結果につなげることができました。シーズン後半は、マラソン再挑戦と、そこでの自己ベスト更新を目標に取り組んでいきたいと思っております。



◆ 2019年4月～7月の主な戦績

日程	大会名	成績
4月14日	第28回金葉記念選抜陸上中長距離大会	5000m: 高橋尚弥 14分03秒09 (33位)、野村峻哉 14分03秒84 (35位)、加藤風磨 14分20秒35 (72位)
4月20日	第67回兵庫リレカーニバル「アシックスチャレンジ」	10000m: 古賀淳紫 28分50秒11<PB> (15位)、高橋尚弥 29分01秒73 (18位)
4月27日	第53回織田幹雄記念国際陸上競技大会「SEIKOチャレンジ」	100m: 大瀬戸一馬 10秒81 (3位)
4月28日	第18回クラクフマラソン(ポーランド)	中本健太郎 2時間11分34秒 (2位)
4月28日～30日	第73回福岡県選手権大会	100m: 大瀬戸一馬 10秒66 (2位)、200m: 大瀬戸一馬 21秒73 (5位)、5000m: 五郎丸真翔 14分47秒28 (1位)
5月4日	第30回ゴールデンゲームズinのべおか	5000m: 古賀淳紫 14分01秒93<PB>、加藤風磨 14分07秒38、野村峻哉 14分20秒83
5月12日	第29回仙台国際ハーフマラソン大会	中本健太郎 1時間03分27秒 (11位)
5月18日～19日	第61回東日本実業団陸上競技選手権大会	100m: 大瀬戸一馬 10秒62 (1位)、200m: 大瀬戸一馬 21秒60 (3位)
5月18日～19日	第62回九州実業団陸上競技選手権大会	10000m: 古賀淳紫 28分54秒89 (4位)、野村峻哉 29分21秒16 (9位)、北島寿典 29分30秒43 (18位)、加藤風磨 29分36秒41 (21位)、五郎丸真翔 31分07秒57 (43位)、林慎吾 32分09秒54 (50位) 5000m: 久保田大貴 15分02秒32 (5位)、谷川貴俊 15分26秒67 (6位)
5月19日	第103回日本陸上競技選手権大会	10000m: 高橋尚弥 29分30秒90 (17位)
6月2日	布勢スプリント2019	100m: 大瀬戸一馬 10秒48 (4位)
6月27日～30日	第103回日本陸上競技選手権大会	100m: 大瀬戸一馬 10秒57 (予選3組4番 予選落ち)
7月7日	2019函館マラソン	ハーフマラソンの部: 中本健太郎 1時間04分32秒 (20位)
7月7日	福岡県陸上競技団体最終選考会	100m: 大瀬戸一馬 10秒54 (2位)
7月9日	ホクレン・ディスタンスチャレンジ2019(深川大会)	10000m: 加藤風磨 29分56秒20、古賀淳紫 29分16秒42
7月21日	第33回サフォークランド土別ハーフマラソン大会	北島寿典 1時間04分39秒 (8位)

※<PB>: 自己ベスト、()内は総合順位